

日曹メルサン ST ST

〈医薬品〉 50 g 錠剤



■ 剤型・重量

27mm(L1) × 28mm(L2) × 44mmT

■ 有効成分

1 錠50g中にトリクロロイソシアヌール酸35.0g含有

■ 包装

15kgダンボール箱入(6 錠チューブ袋入 × 50本)

■ 主な用途

小中型浄化槽用

メルサンの特長と種類

メルサンシリーズ

特長

浄化槽での「日曹メルサン」の特長は、次の通りです。

1

強力な殺菌力

本剤の殺菌力は強力です。
0.2～0.5mg/ℓの残留塩素濃度で放流水の雑菌や法定伝染病の菌類（大腸菌・コレラ菌・チフス菌等）を短時間で確実に殺菌し、ウィルスを不活性化します。

3

確実な効果と高持続性

本剤専用の滅菌器や器具の使用で、放流水に対し有効塩素が均一に溶出し、確実に殺菌・消毒します。薬剤の充填と管理が容易な上、長時間にわたり効力を維持します。

5

保守が容易

本剤専用の滅菌器や器具の使用で運転の維持管理が省力化されます。

2

ロスが少なく経済的

品質が安定しているため、保管や運転時のロスが少なく経済的です。

4

均一で完全な溶解性

高濃度の有効塩素を含有した均質な錠剤で、放流水の水量に応じて均一、かつ完全に溶解します。

6

広い適用性

処理方式・水質・水量等の滅菌条件の変化に、対応できます。

標準使用量

浄化槽放流水の殺菌・消毒は、下記表の標準使用量をご参照ください。
(「日曹メルサン」の標準使用量は季節や排水量によって変動します)

■ 単独処理槽 (錠／月) (1日当たり50ℓ／人の使用水量に対して、注入塩素量を10mg／ℓと設定した場合)

人槽	5	10	20	50	100	300	500	1,000
メルサンWS	5～7	10～14	20～28	50～70	100～140	300～420	500～700	1,000～1,400

■ 小型合併処理槽 (錠／月) (1日当たり200ℓ／人の使用水量に対して、注入塩素量を10mg／ℓと設定した場合)

人槽	5	7	10	15	20	30	50
メルサンW100	5	7	10	15	19	29	48
メルサンW200	3	4	5	8	10	15	24

■ 合併処理 (錠／日・週・月) (1日当たり200ℓ／人の使用水量に対して、注入塩素量を5mg／ℓと設定した場合)

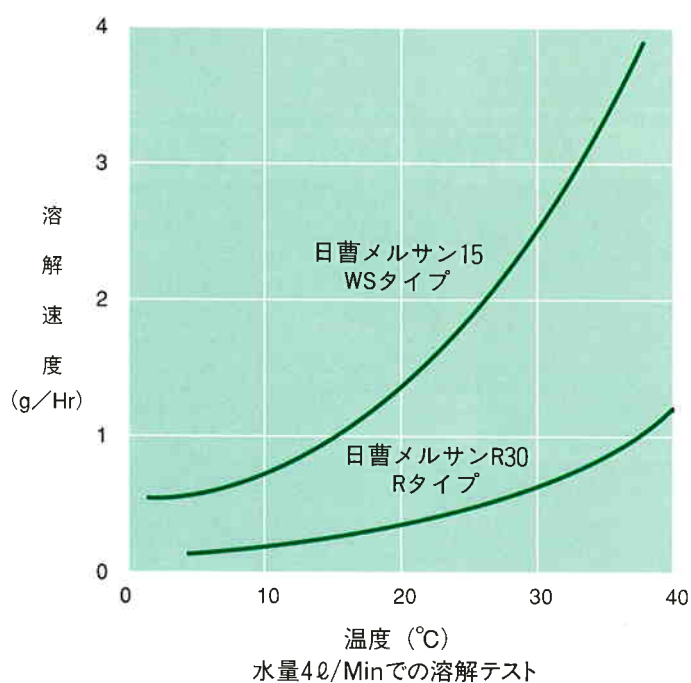
処理人数 (人)	メルサンR (錠)			メルサンW100 (錠)			メルサンW200 (錠)		
	1日当	1週間	1ヵ月	1日当	1週間	1ヵ月	1日当	1週間	1ヵ月
100	4	26	112	2	11	48	1	6	24
200	8	52	223	4	22	95	2	11	47
300	12	78	334	5	33	142	3	17	71
500	19	130	556	8	54	231	4	27	116
1,000	37	260	1111	16	110	471	8	55	236
3,000	112	778	3333	48	330	1413	24	165	707
5,000	186	1297	5555	77	539	2307	39	270	1155

■ 汚水処理場 (kg／月) (希釈倍率を20倍とし、放流水に注入する塩素量を3mg／ℓと設定した場合)

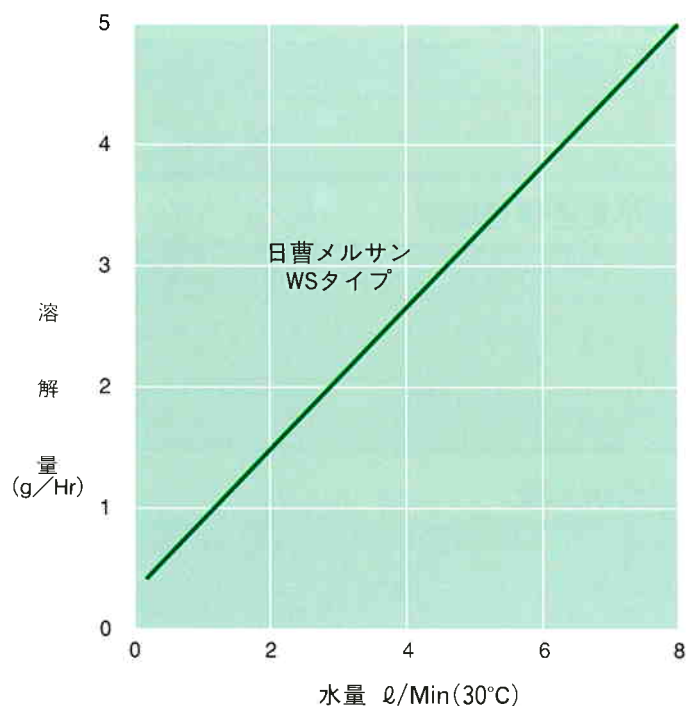
し尿処理量 (Kℓ)	処理排水量 (m³)	メルサンR メルサンR100 メルサンR200 (Kg)
50	1,000	3.3
100	2,000	6.7
150	3,000	10.0
200	4,000	13.3
300	6,000	20.0
500	10,000	33.3
1,000	20,000	66.7

溶解性

■水温と溶解速度比



■流量と溶解性



試験成績

■試験場所／大阪府下 分離バツ気槽
試験 日／平成8年11月10日

測定項目	消毒前	消毒後
PH	6.1	6.3
BOD mg/ℓ	96	74
COD mg/ℓ	175	160
透視度 度	3	5
Cl- mg/ℓ	270	282
一般細菌数 個/mℓ	5500	150
大腸菌群数 個/mℓ	195	0
残留塩素 mg/ℓ	—	0.2

■試験場所／千葉県 長時間バツ気5人槽
試験 日／平成8年12月20日

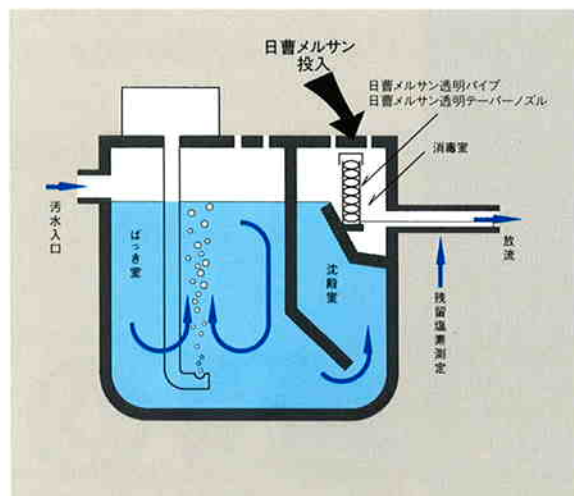
測定項目	消毒前	消毒後
透視度 度	5.0	—
PH	6.2	6.4
COD mg/ℓ	132	—
BOD mg/ℓ	32	—
Cl- mg/ℓ	160	—
一般細菌数 個/mℓ	7.6×10 ⁴	670
大腸菌群数 個/mℓ	52	0
残留塩素 mg/ℓ	—	0.3

使用方法

処理水量や構造に適合した器具（薬剤筒・滅菌器）を選定し、専用の薬剤を使用してください。

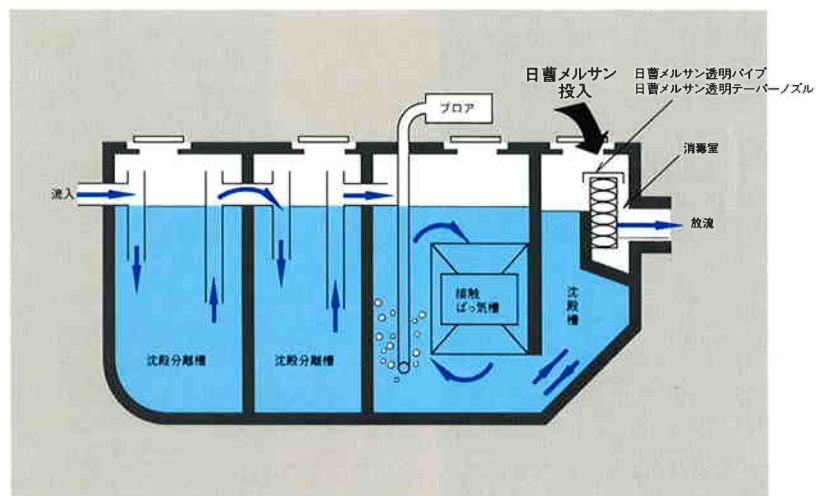
■ 単独処理

浄化槽の構造から薬剤筒で殺菌・消毒をします。



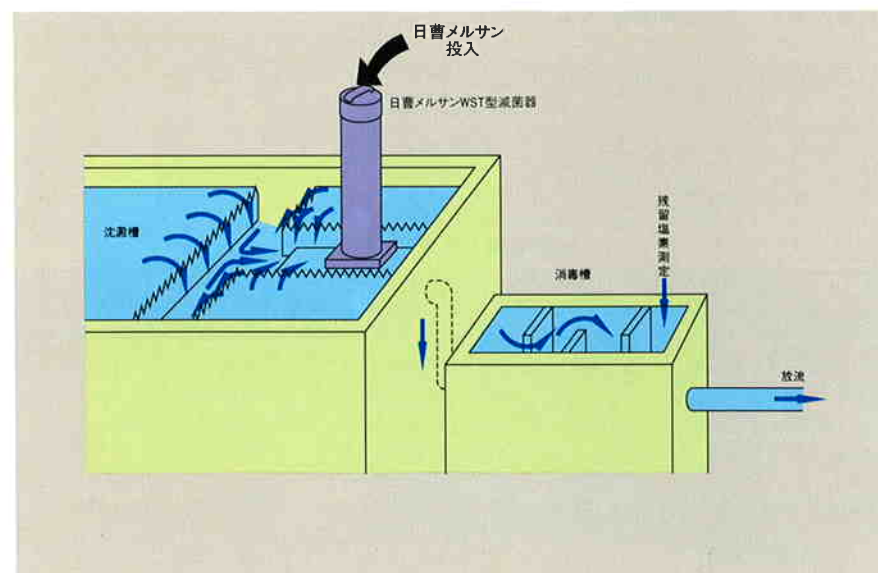
■ 小型合併処理

浄化槽の構造から薬剤筒で殺菌・消毒をします。



■ 汚水処理設備

越流水路に設置された滅菌器で殺菌・消毒をします。





警告

日曹メルサンのご使用前に、取り扱い上の注意を必ずお読み下さい。

取り扱い上の注意

本品は強力な酸化剤です。貯蔵及び取り扱いの際には、次の点に注意して下さい。



酸化性



有害性



接触・混合禁止



火気厳禁



子供注意

危険防止のために

(1) 日曹メルサンは次亜塩素酸系消毒剤（ハイクロン、トヨクロン、クリヤー、高度晒粉、次亜塩素酸ソーダ等）とは絶対に混合しないでください。

混合した場合、有毒ガスや塩素ガス等が急激に発生したり、爆発することがあります。

(2) 日曹メルサンは酸・脱塩素剤（還元性物質：チオ硫酸ソーダ、亜硫酸ソーダ等）・油脂・グリースやその他の可燃物とは、混合したり、接触しないでください。

混合した場合、塩素ガスや酸素ガス等が急激に発生したり、爆発や発火することがあります。

(3) 絶対飲み込まないでください。

飲み込んだ場合、粘膜組織障害を起こします。

(4) 眼に入れないように、保護メガネを着用してください。

眼に入れた場合、眼を刺激し、炎症を起こします。

(5) 粉塵を吸入しないように、防塵マスクを着用してください。

粉塵を吸入した場合、呼吸器を刺激し、粘膜組織障害を起こします。

(6) 皮膚に触れないように、ゴム手袋や保護用前掛けを着用し、取り扱い後には顔や手等を十分に洗ってください。

(7) 子供の手の届かない場所に保管してください。

保管や取り扱いについて

(1) 火気のある場所、高温の場所（ボイラー室、機械室等）や直射日光を避けて保管してください。

(2) 湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

(3) 水に濡れないようにしてください。

(4) 製品容器を破損したり、強い衝撃を与えないでください。

(5) 他の容器や袋に詰め替えないでください。

詰め替えると、本品の識別ができなくなります。

(6) 器具は磁器、樹脂やガラス製等を使用してください。

応急処置について

(1) 眼に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗眼（特に眼球やまぶたの隅々まで）し、速やかに眼科医の手当を受けてください。

(2) 飲み込んだり、吸い込んだ時は、直ちに医師の手当を受けてください。

(3) 皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに払い落とし、水で洗浄してください。

火災の時にについて

(1) 火災が発生した場合は、本品を火災現場から直ちに遠ざけてください。

(2) 大量の水で消火してください。

処分、廃棄する時について

(1) ごみ箱やごみ捨て場所には捨てないでください。

火災の原因になることがあります。

(2) 販売店にご相談ください。

製造元



日本曹達株式会社

東京都千代田区大手町2丁目2番1号

緊急連絡先

本 社 03-3245-6148

環境・品質管理部 03-3245-6237

大阪支店 06-6229-7323

夜間・休日／千葉工場警備室 0436-23-2019